

公益社団法人日本防犯設備協会 平成26年度総合防犯設備士受験セミナーで  
当会推薦の協会認定講師が大いに活躍。受講者からは核心をついた受験セミ  
ナーであったと高評価を受けました。(受講者アンケート結果)

総合防犯士会(ASES)では、公益社団法人 日本防犯設備協会(以下「協会という」)が毎年実施している総合防犯設備士受験セミナーを見直し、受講者のためのセミナー開催を目指して業務の代行を提案いたしました。

本提案について協会内部で検討され了承されたことに伴い、当会会員の中からセミナー講師候補者を募り、セミナーを成功させるべく精力的に講師研修を重ね、厳正に審査して協会に対し協会認定講師への推薦を行いました。

今回のセミナーは、総合防犯設備士としての基礎的な知識の修得のみならず、特に試験合格を最大の目標に置き過去問題を分析して解答の仕方の解説に重点をおきました。

試験での解答は全て記述式で、総合防犯設備士に何が問われているか、長文の問題もあるがポイントの掴み方と、どこまで記述を要求されているのか、記述の仕方まで解説しました。

受講者には、受験セミナー受講後、試験までに総合防犯設備士テキスト、防犯設備士テキスト・同資料編、最新情報を掲載した防犯カメラシステムガイド(VOL.2)等を徹底して読みきり、過去問題を素早く解答できるように徹底して習得することが指導されました。

今年度の受験セミナーは、東京・大阪で各2回(計4回)実施されたが、来年度は受験セミナーの早期実施と、会場や回数を増やして受講者の便宜を図るように計画中であります。

これまで総合防犯設備士試験は本当に難しいといわれてきたが、この受験セミナーが間違いなく突破口になると実感できました。受験資格のある防犯設備士は、ぜひこの受験セミナーを受講し、試験に挑戦して総合防犯設備士の資格を取得されることを願ってやみません。



真剣に聴講しポイントを押さえておられる受講者方  
(東京都港区立三田いきいきプラザ集会室A)